

北九州ロボットフォーラム

News Letter

第11号

発行日 2010年6月1日

Congratulations! Team Hibikino-Musashi.

ロボカップジャパンオープン 3連覇達成!



写真:とばた菖蒲まつり

ごあいさつ

北九州ロボットフォーラム会員の皆様におかれましては、益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

今回のニュースレターは、5月に大阪で行われたロボカップジャパンオープンのサッカー中型ロボットリーグで見事優勝、3年連続日本一に輝いたチームHibikino-Musashiをご紹介します。併せて、今年から新たに発足した@HOMEチームについてもご紹介しています。

トピックスでは、毎年恒例のロボット産業マッチングフェア北九州2010の内容紹介、第47回リハビリテーション医学会学術集会のレポートを載せております。

今回から、北九州地区を中心にロボット研究室（自薦・他薦を問わず）の紹介を行う「ロボット研究室リレー」をスタートします。ご期待ください。

CONTENTS

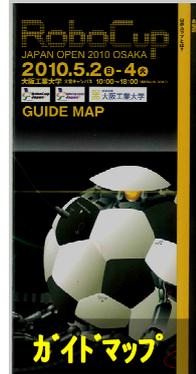
- ◆ごあいさつ . . . P1
- ◆特集 . . . P2-3
ロボカップジャパンオープン2010
- ◆トピックス . . . P4
 - ・ロボット産業マッチングフェア北九州2010のお知らせ
 - ・第47回リハビリテーション医学会学術集会レポート
 - ・ロボット研究室リレー

6月－9月のロボット関連イベント情報

- ・6月13日(日)-16日(水) ROBOMECH 2010 in ASAHIKAWA
- ・6月24日(木)-26日(土) ロボット産業マッチングフェア 西日本総合展示場
- ・7月28日(水)-30日(金) 次世代ロボット製造技術展 東京ビッグサイト
- ・9月22日(水)-24日(金) 日本ロボット学会学術講演会 名古屋工業大学

国内では無敵！ ジャパンオープンで圧勝

北九州学術研究都市合同チーム *Hibikino-Musashi* は昨年の優勝に続き、大阪で開催されたロボカップジャパンオープン2010において、見事3年連続優勝を成し遂げました。



写真上(会場)：ジュニアと中型は同一会場で開催されていました。



【試合結果】
予選：1-0, 8-0, 9-0, 3-0, 5-0
準決勝：5-0 決勝：7-0



ロボカップとは

ロボカップはサッカー・レスキュー・@HOME・ジュニアに分類され、さらにサッカーには6つのリーグがあります。学研都市合同チームHibikino-Musashiは、サッカー中型リーグに参加しています。今年から新たにHibikino-Musashi @HOMEチームが発足し、来年度から参戦します。

ロボカップサッカー

中型ロボットリーグ 小型ロボットリーグ シミュレーションリーグ
標準プラットフォームリーグ ヒューマノイドリーグ マイクロロボットリーグ



ロボカップレスキュー

レスキューシミュレーションリーグ レスキュー実機リーグ

ロボカップ@HOME

ロボカップジュニア

サッカーチャレンジ レスキューチャレンジ ダンスチャレンジ



新たなる挑戦！@HOME

@HOMEリーグは、サッカーで培われた技術を日常生活で活用しようという試みです。キッチンやリビングルームでの利用を想定して、ロボットがいかにか人間と共に作業を遂行できるか、その技術を競技形式で評価します。

Hibikino-Musashiは、@HOMEリーグへ挑戦する為、新規にチームを結成しました。今年は試合を視察調査し、戦略を練って来年から本格参戦する予定です。今後の@HOMEメンバーの活躍にも御注目下さい。



北九州ロボットフォーラムでは、人材育成の一環としてHibikino-Musashiをサポートしています。優秀な人材育成と共にロボットも進化を続けています。6月19日からシンガポールで開催される世界大会に御期待下さい。
世界大会URL : <http://www.robocup2010.org/>

トピックス

ロボット産業マッチングフェア北九州2010

今年のロボット産業マッチングフェア北九州は、記念となる第50回西日本総合機械展と同時開催で行われます。また、6月25日（金）には平成22年度北九州ロボットフォーラムの定期総会があります。会員皆様のお越しを心からお待ちしております。

- 開催日 : 平成22年6月24日(木)～26日(土)
- 開催時間 : 10時～17時（最終日は16時）
- 会場 : 西日本総合展示場新館 [JR小倉駅北口より徒歩5分]
(北九州市小倉北区浅野3丁目8-1)

～ 北九州ロボットフォーラム定期総会 ～

- ◎場所 : AIM3階314・315会議室
- ◎スケジュール: 6月25日(金)

- 11:00～12:00 定期総会
- 13:00～14:00 記念講演

「サービスロボット実用化へ向けてのこれまでと今後の方向性」

東京大学大学院 情報理工学系研究室 佐藤知正 教授

- 14:10～15:00 平成21年度市内発ロボット創生事業 成果報告

北九州ロボットフォーラム委員会議定

ロボット産業マッチングフェア北九州
出展のご案内



会 期: 平成22年6月24日(木)～26日(土)
19時～17時(最終日は16時)

会 場: 西日本総合展示場 新館 (北九州市小倉北区浅野3丁目8-1)

主 催: 北九州ロボットフォーラム

協力(予定): ロボット産業振興会議

入 場 料: 700円(消費税別、下記協賛会共済)

協 賛 会 (予定含む):

- ・ 西日本総合展示場振興会 西日本地域の観光・産業及び研究開発一環に貢献
- ・ 福岡県中小企業振興機構 県内中小企業による製造業の発展を促進
- ・ 福岡県中小企業振興機構 県内中小企業による製造業の発展を促進
- ・ 福岡県中小企業振興機構 県内中小企業による製造業の発展を促進
- ・ 福岡県中小企業振興機構 県内中小企業による製造業の発展を促進
- ・ 北九州国際展示場 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1



所き続けた技術で世界に羽ばたいた50年

西日本総合機械展

2010年6月24日(木)～26日(土) 10:00～17:00

会場: 西日本総合展示場 新館

主催: 西日本総合振興機構

協賛: 福岡県中小企業振興機構

協賛: 福岡県中小企業振興機構

協賛: 福岡県中小企業振興機構

協賛: 福岡県中小企業振興機構

協賛: 福岡県中小企業振興機構

ロボット研究室リレー

リレーの第1走者は北九州市立大学国際環境工学部の山本郁夫教授です。山本先生は、鯛ロボットを代表とする、生物の運動を模したバイオメカニズムロボットやロボット・ビークルシステムを研究されています。平成20年度の市内発ロボット創生事業では腸などの臓器を柔軟に把持する医療用ロボットハンドシステムを開発されています。今回は、上肢(手首)麻痺の患者さんを対象としたロボットリハビリテーション装置の紹介を行います。



このリハビリロボットは、患者の筋電信号を取得し、自分の意志でリハビリ運動をする力を自動的にサポートしてくれる画期的なリハビリロボットシステムです。詳しくは、6/24から小倉の西日本総合展示場で開催されるロボット産業マッチングフェアの山本研究室ブースで展示・紹介される予定です。次回、山本先生ご紹介の研究室は？乞うご期待下さい。

第47回リハビリテーション医学会 学術集会レポート

5月20日(木)-22日(土)に鹿児島市で開催されました。今後ロボットの導入が期待されるアプリケーションとしては、切断した上肢の代わりにする筋電義手、脳卒中などにより麻痺した上肢のリハビリテーション(随意運動と運動療法の併用)装置、静脈血栓を予防するための下肢運動装置などが考えられています。展示会では、低周波の電気刺激を用いたリハ装置や近赤外線を用いた脳波測定装置(f-NIRS)、ロボットスーツHALの福祉応用への提案などがありました。2年後の平成24年度には、福岡国際展示場で開催される予定です(委員長:産業医大 蜂須賀教授)。

～ホームページもぜひご覧ください～

◆編集・発行:北九州ロボットフォーラム事務局◆
北九州市産業経済局新産業振興課 /
(財)北九州産業学術推進機構
カー・エレクトロニクスセンター ロボット開発支援部

〒808-0138 北九州市若松区ひびきの北1番103
TEL:093-695-3085 FAX:093-695-3525
E-mail: robotics@ksrp.or.jp
<http://robotics.ksrp.or.jp/robotforum/index.html>